



弓削高等学校

<https://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>


令和4年度卒業証書授与式

令和5年3月1日(水)に令和4年度第74回卒業証書授与式を本校体育館で挙行了しました。

コロナウィルス感染拡大予防のために、やむなく規模を縮小し、在校生はオンラインでの参加となりました。肅々とした雰囲気の中、今年度は28名の生徒が立派に卒業しました。

卒業生が入学した令和2年の2月、新型コロナウィルスが猛威を振るい始めました。入学してすぐに感染拡大防止のための自宅学習期間となり、不安の大きいスタートだったと思います。ま



た、一大行事である修学旅行の中止、運動会や文化祭、耐久レースといった学校行事の規模縮小、部活動の大会の中止など様々な制限の中での3年間でした。しかし、その中でも仲間と協力し工夫しながらその課題に取り組み、成長していく姿を卒業生の皆さんは見せてくれました。制限や中止といった特別な環境の中での高校生活でしたが、弓削高での3年間が大切な経験であったと感じる日がくるはずです。

最後のホームルームでは、3年間で共に過ごした仲間や支えてくださった家族、先生への感謝の気持ちを、1人ずつ



スピーチしました。3年間の成長を見守ってきた担任の先生からのメッセージの後、2年生の生徒会が中心となって作成した在校生と教職員からのビデオメッセージが上映され、感動的なホームルームとなりました。

卒業生のこれからの人生がますます素晴らしいものになりますように。



島親さん募集！

県外生に対して食事等の面倒を見ていただける皆さまを募集します

連絡先 ☎ 77-2021
弓削高校 教頭 正岡

弓削商船高等専門学校

<https://www.yuge.ac.jp/>


愛媛県スポーツ協会表彰

2月14日松山市ANAクラウンプラザホテル松山にて、公益財団法人愛媛県スポーツ協会表彰式が行われ、本校の学生と教員が表彰されました。

この表彰は、スポーツの振興に貢献した個人および団体を顕彰し、愛媛県のスポーツの伸張に資することを目的として行われています。



左写真：剣道部
右写真：テニス部顧問とテニス部

【優秀スポーツ選手賞】

(全国大会部門 団体)

剣道部

田房 希歩 (情報工学科5年)

竹村 心 (商船学科 2年)

藤原 歩華 (情報工学科1年)

(全国大会部門 個人)

テニス部

村上しずく (情報工学科5年)

山内 七聖 (情報工学科5年)

村上ヒカリ (情報工学科5年)

【優秀選手指導者部門】

益崎 智成 (テニス部顧問)

J-CREWプロジェクト

～やっぱり海が好き～

52新聞社と共同通信の「47NEWS」で特別企画として「J-CREWプロジェクト～や

っぱり海が好き～」が掲載されています。そのサイトでは、本校卒業生の活躍や在校生のインタビューなどが掲載されており、日本の海運を支える船・船員に関する様々な仕事に分かります。ぜひチェックしてみてください。



4月からGWまでの予定

4月3日～4日	寮生帰寮(約350名)
4月5日	新入生入寮(約100名)
4月6日	入学式
4月29日(祝日)	授業参観
4月30日～5月7日	休講日(GW)

島おこし協力隊活動報告

みなさん、こんにちは。島おこし協力隊、魚島離島留学担当の佐藤です。昨年の5月に着任してから魚島での生活がもう少しで1年を迎えます。そして、いよいよ4月から魚島さざなみ留学第一期生の5名が魚島へやって来ます。これまでは私の苦手分野だった組織のマネジメントなど受入体制の構築がメインの活動でしたが、やっと子どもと接する得意分野で活動ができます。特に、スポーツを通しての関わり方や新しい環境への適応の仕方、ホームシック、ストレスマネジメントなど、私がこれまで経験してきたことや知識が役に立つはずで

す。私は大人になってから親元を離れて国内外で一人暮らしや寮生活をしてきましたが、離島留学生は小・中学生で単身魚島に留学しに来ます。彼らのチャレンジ精神を尊重し、最大限サポートします。魚島と

留学生の特性を見極め、バランスの取れた関係を作るようにしていきます。



また、魚島に来てから趣味で始めたけん玉も、けん玉検定エキスパート、そして、マスターレベルのトリックが少しずつ決まるようになってきました。けん玉は日本だけでなく、海外にもプレイヤーやメーカーが多く、デザインも様々で置いている時も部屋のインテリアになる日本の伝統的なおもちゃだと思います。そして、「Kendama」は日本の伝統的なおもちゃとしてだけでなくスポーツ競技として、今後も

魚島離島留学

世界中に広まっていくと思います。毎年7月末にけん玉発祥の地広島で KENDAMA WORLD CUP が行われていますので、ぜひ一度ご覧になってください。

今年30歳の誕生日を迎えましたが、30代も変わらず自分らしく生きていこうと思います。町民のみなさんも留学生を見かけましたら声をかけてあげる等応援いただきますようお願いいたします。



島おこし協力隊 佐藤 晃治

島おこし協力隊活動報告（公営塾）

令和4年度を振り返って

こんにちは、ゆめしま未来塾の栗石です。ここ最近の大きなイベントといえば、もちろん卒業式ですね。令和4年度は14名（2023年1月時点）の塾生が、それぞれの次の進路に向けてゆめしま未来塾を巣立っていきました。令和4年度は、高い教科指導力を持った講師の先生が着任し、体系的かつ、個別最適な受験指導を行ってきました。塾生の勉強への熱量も日に日に増していき、最後までエネルギーを切らずに受験という大きな波を乗り越えました。このような先輩たちの姿が、これから自分の夢に向かって頑張る後輩たちにも、よいモチベーションになったことと思います。

また、コロナ禍による移動・行動制限等が徐々に緩和されてきたこ

とにより、令和4年度は塾生が地域活動に参加したり、地域の方に塾の活動に関わっていただく機会も増えました。自分たちがたくさんの地域の方々に支えられて弓削高校に通えているということを、塾生は改めて感じているようでした。

弓削高校魅力化プロジェクトは、令和5年度で発足から7年目に入ります。愛媛県内で魅力化を行う高校の中では歴史のあるプロジェクトの1つとなり、県内外からの認知度も高まってきているように感じます。他の高校のよいお手本となれるよう、高校と役場と地域が連携しながら、公営塾として塾生一人一人の個性と目標に向き合いながら、しっかり成果を出していきたいと思っています。



「ゆめしま未来塾ブログ更新中！」
<https://sites.google.com/view/meshima-miraijuku/>



ゆめしま未来塾
栗石 まどか